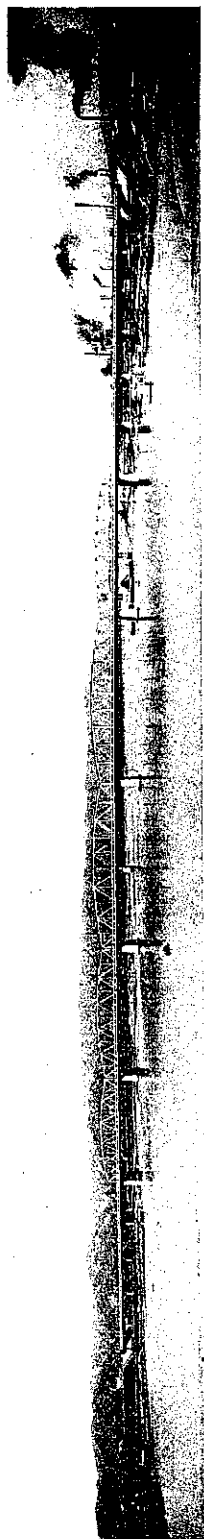


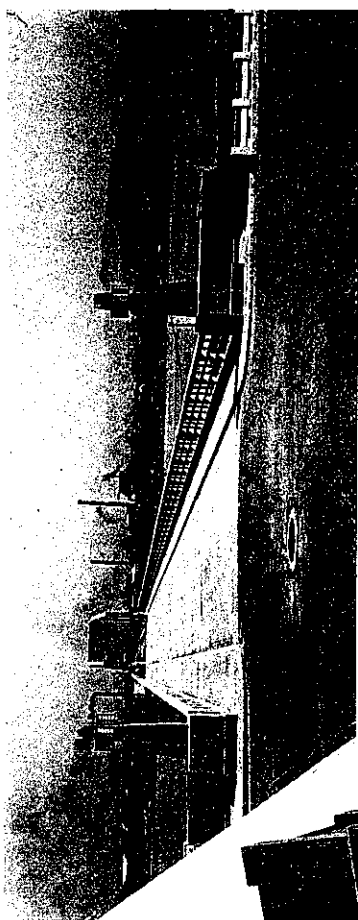
16 號 國 道 北 島 橋

1. 全 景

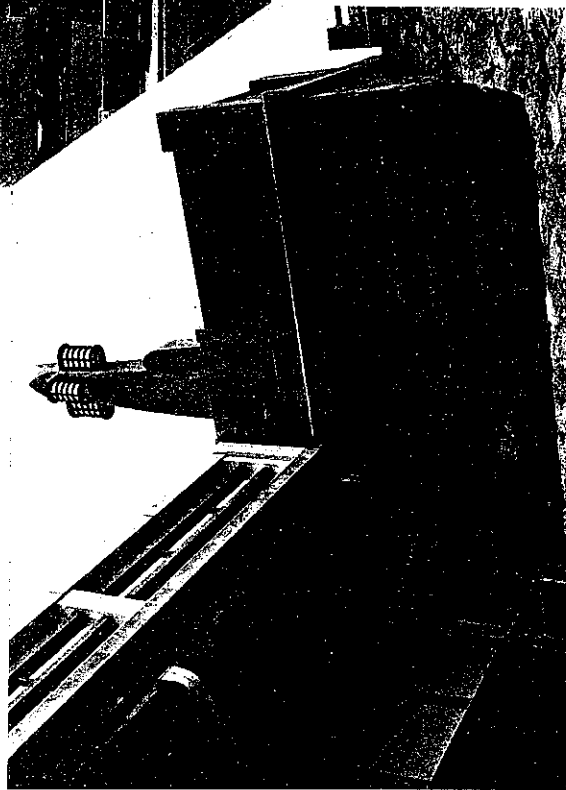


本橋は昭和 8 年 7 月竣工、昭和 11 年 5 月竣工したものである。

2. 正 面



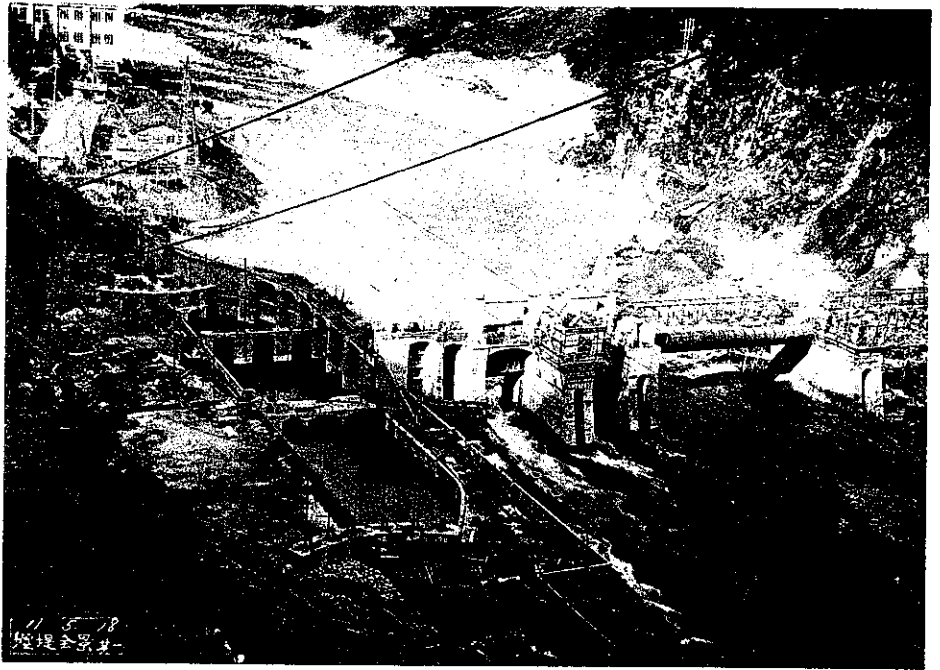
3. 橋 臺 詳 細



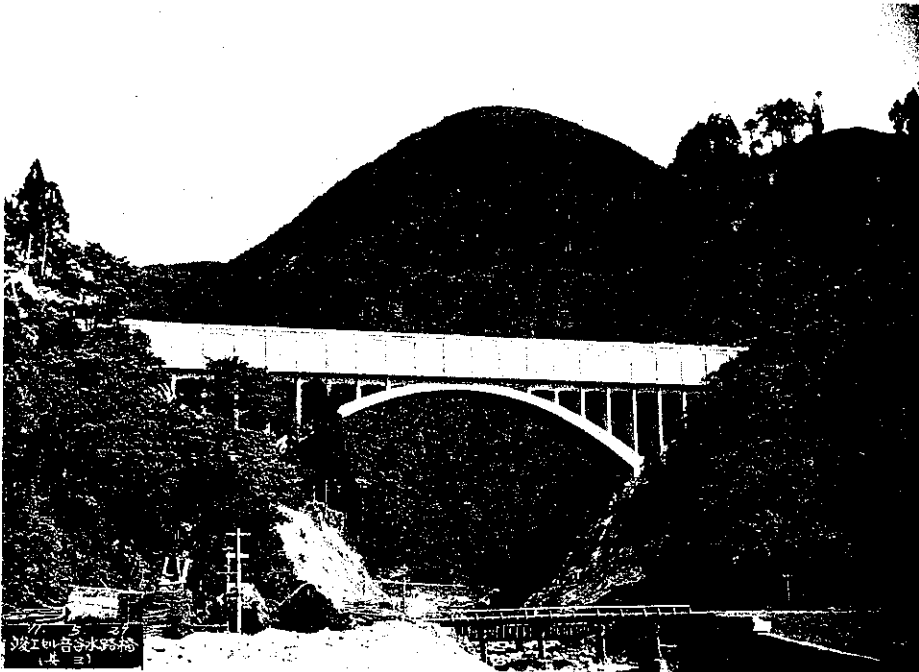
位 置： 和歌山縣紀ノ川口
 型 式： ワーレン式鋼桁 (5 径間) ゲルバー式鋼桁 (12 径間)
 延 長： 619.9 m. (有効幅員 11 m. 歩道各々 1.85 m.)
 橋 臺： 車道鋼桁部 7.3 m.、鋼桁部 6.0 m.)
 橋 脚： 橋臺 扶壁式鉄筋コンクリート 3 基 (杭打基礎)
 鋼桁部 鉄筋コンクリート 10 基 (杭打基礎)
 鋼桁部 鉄筋コンクリート 6 基 (非筒基礎長平均 15 m.)
 橋 体： ゲルバー式鋼桁、ワーレン式鋼桁
 橋 面： アスファルトプロロック舗装
 高欄： 人造石 親柱 綠泥片岩
 工事費總額： 708,000 円

竣功せる愛本発電所

本川取水口
及沈砂池



音谷水路橋
(スパン 49.46 m)



有名な黒部溪谷の
生んだ新発電所
「あいもと」は日電
柳河原発電所の放
水を直ちに取入れ
7.5km に亘る水
路隧道により愛本
地點に出で 50.09
m² の水量と 71.52
m の落差を以て
29 716 K.W. を發
電する。

工事着手

昭 9. 8. 24

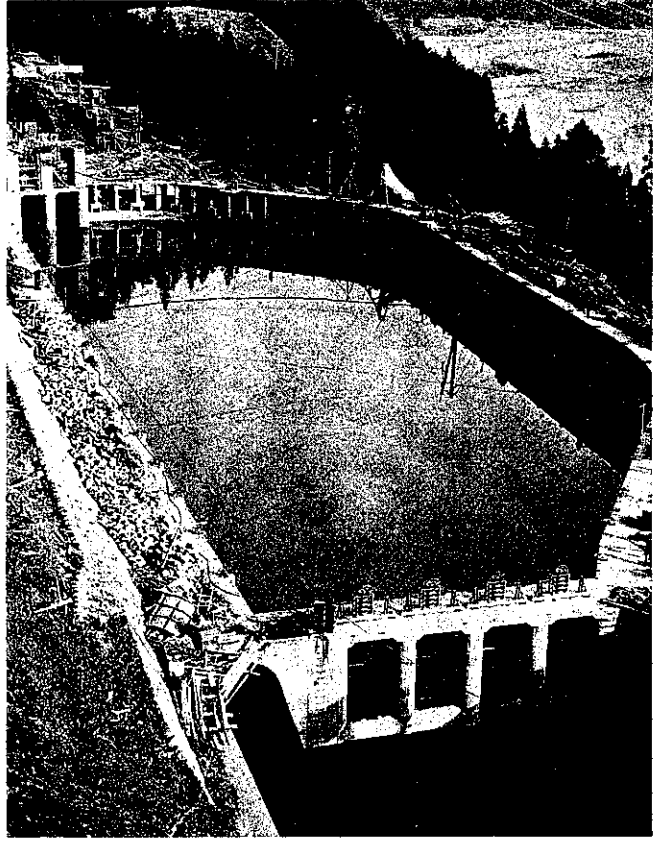
竣 功

昭 11. 5. 16

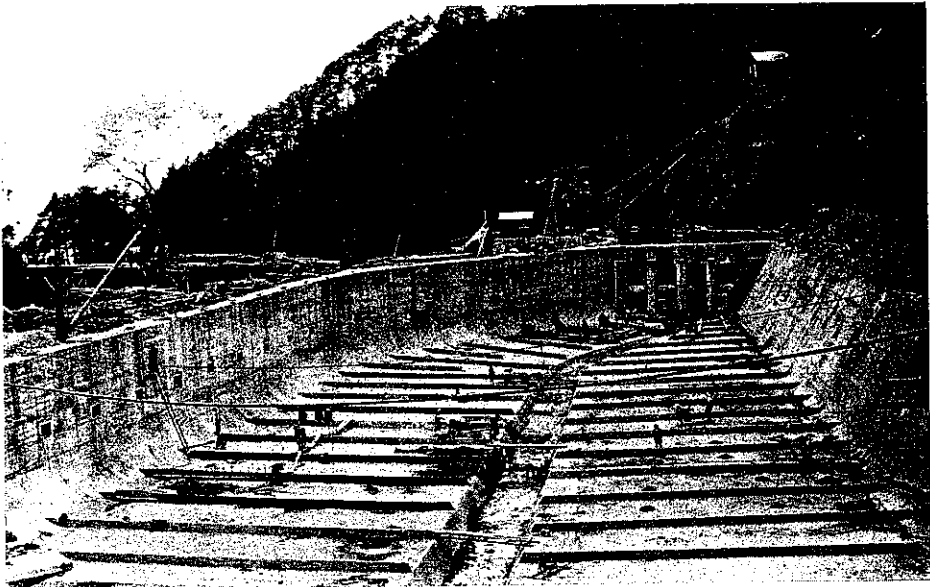
工 費

800 万円

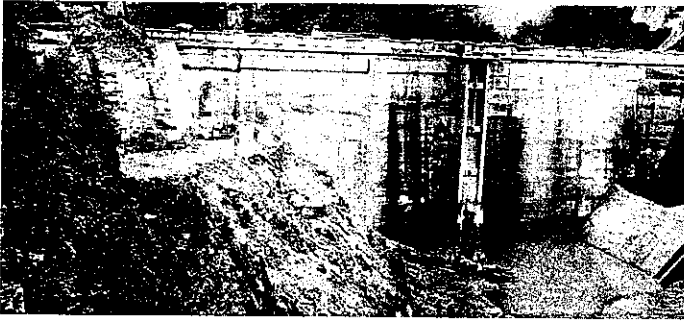
水槽 →



工事中の水槽 ↓



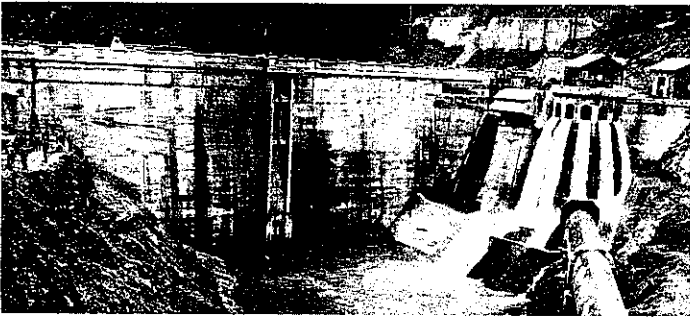
四國水力一字發電の若宮谷調整池



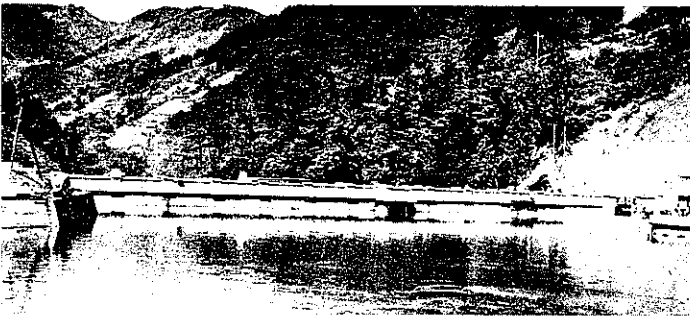
1.



2.



3.



4.



5.

1. 湛水開始前（上流より望む）
2. 同 上
堰堤前の管路はサイフォンにして調整池使用せざる際此の管路の利用により水位の損失を防止す
3. サイフォンより餘水を溢流せしめ湛水中、溢流中のサイフォンの左側は餘水吐サイフォン
4. 満水せる状況
5. 同上（下流より望む）